

談呆国憂

season 2 VOLUME 40

憂

今月の憂いトト

東京オリンピックピックから、止まらない汚染水問題、混乱するシリア情勢、公園のあり方まで！

”上野の山”として親しまれる東京・上野恩賜公園。

久しぶりに訪れたという田中・浅田両氏は、

「敬天愛人」の思想を抱き、「ツン」という名の犬を連れた

西郷さんの像をバックに、メインカットを撮影。

秋の気配が漂う不忍池を眺めながら、呆談を始めた。

photographs by Hiroshi Takaoka text by Kentaro Matsui

田中康夫

浅田彰

2度目の東京オリンピック、開催する意義はあるの？

浅田 オリリンピック2020東京開催が決定して、お祭り騒ぎになつてみるみたいだけれど、本当はどうなのか。当初は支持率が低くて招致が危ぶまれたのを、マスメディアが煽って人工的に支持率をアップさせたわけでしょう。1995年に青島幸男都知事が都市博を中止して以来、せっかく埋め立てた東京湾岸の失地回復とばかりに、ゼネコンや広告代理店の後押しを受けて手を挙げ、二度目にやっとなんだ今回の東京開催だけれど、そもそもオリリンピックは国が近代化する段階で弾みをつけるのに適したイベントなんです、日本はすでに64年東京オリリンピックでその段階は卒業してるはず。

田中 我々は前回、小学2年生だった。直前に東海道新幹線が開通し、首都高速も供用され、日本が大きく変わると人々を実感させる「近代化」の公共機関が出現した。インフレも生じたけど、10%近い実質経済成長率の下で給与も上昇した。でも今は1997年をピークに収入は減少し続けるデフレ状態だ。20年以上も経済成長が止まってしまったバブル後の日本で育った「平成世代」には、オリリンピック開催が「夢」を与えるのかもしれないけど、冷静に捉えても今回の直接投資規模は約5000億円、本年度予算の公共事業費約5兆円の10分の1でしかない。64年当時の名目国内総生産はGDPは約30兆円で、現在は約480兆円だから、五輪を経済活性化の起爆剤とするには、日本経済が大きくなりすぎてしまったと経営コンサルタンの小宮一慶が指摘している。

こうした中で迎える今度の東京五輪の経

済波及効果は150兆円だと大和証券が大風呂敷を広げて、海外の投資家から首を傾げられちゃったけど、勧進元の東京都が発表した試算だと、需要増加は1・2兆円で経済波及効果が日本全体で3兆円だから、直接的な需要増加は名目国内総生産GDPのわずか0・25%に過ぎない。さらに付け加えれば、前回開催した昭和39年の翌年には、その反動で「40年不況」と呼ばれる大型不況に転落して、戦後初の国債発行で景気対策の財政出動が行われている。100兆円に上る日本の財政赤字の起源だね。

他方で65歳以上が日本の人口に占める高齢化率は、前回の5%強から現在は25%で4人に1人と、北欧を上回る世界で最も高齢社会。以前にも述べたけど、現在はUR都市機構が保有する青山通り沿いの公団住宅の1階に、前回の東京五輪と同様に誕生したピーコックヘタ方出かけると、腰をかがめた独り暮らしの老人が圧倒的で、実は都心部ほど限界集落化していると感じる。7年後にはもっと加速化している。

だから、造るよりも治す・守る・創る哲学を持った都市再生が不可避で、東京メトロ丸ノ内線のエスカレーターもエレベーターもない方南町駅の階段に登場した「ペビーカー」おろす「ジャニー」は象徴的だと思う。ヒーロー風な装束の着ぐるみ男性が、上り下りする老人の荷物や乳幼児連れのママのペビーカーを持ってくれるボランティアが評判となつて、東京メトロも複数の駅でスタッフを配置することになったけど、都営地下鉄はどうするんだろうね。全ての駅の

階段や出口をバリアフリー化するのも立派な地域密着型の公共事業だよ。

浅田 今年は丹下健三の生誕100周年だけれど、彼が東京オリリンピックのために設計した国立代々木競技場は世界の建築史に残る傑作だよ。バブル時代に新都庁舎やフジテレビ社屋なんかを設計して晩節を汚さなかったら、間違いない20世紀を代表する建築家の一人として記憶されたはず。一方、今度の東京オリリンピックのメイン・スタジアムとなる国立競技場の大屋根は、イラク出身のザハ・ハジドが設計するんだけど、彼女独特の流体力学的なデザインはいかに現代的に見えるにせよ、あれが流行したのは20世紀末で、中国では似たようなビッグ・プロジェクトが何十も進行中。つまり、中国バブルのおさがりの建築家をいまごろ日本が拾ったって感じ。香港のヴィクトリア・ピークのレジャークラブのコンペで、一次で落とされた彼女の案を拾い上げて当選させ、彼女をスターにしたのは磯崎新なんだけれど、それは1983年の話だからね。



田中 うん、一時代前のスーパーカーだね。ヘッドギアみたいとも言える(苦笑)。1967年から30年余りを掛けて代官山のヒルサイドテラスを設計した横文彦が「J I A M A G A Z I N E」8月号に寄稿した「国立競技場案を神宮外苑の歴史的文脈の中で考える」が、日本建築家協会のHPで全文を読めることもあつて話題を呼んでいる。

ロンドン五輪メインスタジアムより3倍も広い床面積の競技場を、ロンドンの7割

に満たぬ敷地面積の中で実現させるために、東京都風致地区指定第一号の神宮外苑一帯の高さ規制を15メートルから75メートルへと5倍も緩和した。絵画館前のイチョウ並木も景観が一変するし、総事業費1300億円には現競技場の撤去費も設計監理料も含まれていない。

「巨大建築物は必ずしもそこに住む者、通過する者にとつて親しまれ、愛されるものであるとは言えない」から「充分なゆとりのある敷地が与えられていることが望ましい」と述べる横は、東京と同じ8万人収容のスタジアムの4割を恒久施設に、残り6割部分を会期中のみの仮設とすることでIOCも納得したロンドンの前例に学ぶべきだと提言している。17日間の会期の後も数十年にわたる維持管理で生じるエネルギー消費量、人件費、それを賄う収入の見通しを明らかにせねば、将来世代に税金の負担を押し付ける結果を生んでしまうからね。

とまれ、意外にも大宅映子や大前研一が、決選投票を争ったイスタンブールで開催すべきだったと東京開催決定後に改めて述べていたのが印象的だったね。

浅田 国際情勢からすると、ヨーロッパとアジア、キリスト教圏とイスラム教圏の融和を象徴するイスタンブールでの開催が望ましかったし、「アラブの春」が盛り上がりつつあった時期なら、選ばれる可能性も高かったところだ。「アラブの春」で民主化が進むかと思いきや、イスラム原理主義勢力が伸長し、それを抑えるのに軍が出てくるっていうように、アラブ各国で混乱が広がっている。トルコも政情不安で、一時のイスタンブール人気はほんだのも仕方ないね。

トルコの隣国のシリアも、アサド政権がすぐ崩壊するかもしれないし、内戦が長引き、

反政府勢力の中にアルカイダのような過激派が入り込んでると言われる。バラク・オバマ米大統領が「化学兵器を使ったらレッドラインを越えた」と警告したにもかかわらず化学兵器が使われ、仕方なくアメリカが軍事介入しようとしたものの、国連の安全保障理事会の決議が得られないのはもちろん、協力してくれるはずだったイギリスでさえ議会が軍事介入を拒否、化学兵器を国際管理下に置くというロシアの提案に乗ることで辛うじて面子を保つ始末。確かに、アサド政権に代わる政権の見通しもなしに軍事介入したって、解決にはならないからね。

オバマは、ジョージ・ブッシュ前大統領の負の遺産を背負って、なんとかアフガニスタンとイラクから撤退する目処をつけたものの、今回のシリアのように、結局ブッシュと似たような立場に立たざるをえず、ブッシュの暴挙に懲りた各国からそっぽを向かれる羽目に陥っている。対テロ戦争でも、無人機による暗殺や、スノーデンの曝露したような大規模なネットの盗聴(情報傍受)に頼らざるを得ず、そこでも各国から批判を受けてる。ちなみに、この点では日本は鈍感すぎるよ。アメリカを批判するどころか、アメリカとの軍事協力を進めるために、報道の自由を侵害しかねない特定秘密保護法案を通そうっていうんだから。

田中 スパイ行為と、放射能汚染の問題を国民に伝えずに隠すのは別次元の話で、「国家機密」の適用範囲が曖昧なままに法制化するのには民主主義の危機だと藤原紀香もブログで発言しているね。

シリアに関しても、化学兵器を使用したのは反政府側ではないのか、とウラジミール・プーチンが会見で疑問を呈した点も、

日本ではほとんど報じられない。そういえば、今年6月に商船三井の大型コンテナ船がインド洋沖でパツクリ2つに割れて沈没して、日本からの積荷も海の藻屑となってしまった重大事故があったでしょ。三菱重工が建造して5年しか経っていない新しい船なのにね。陰謀説かもしれないけど海外では、シリアの反政府軍向けにアメリカからの武器を混載していたと報じられた。でも日本では沈没の第一報を新聞がベタ記事で扱っただけだった。

まあ、反政府側にはアルカイダをはじめとするテロリストもいるわけで、オバマ自身はアフガニスタンの二の舞を避けたいんだらうけど、悩ましいね。

浅田 アメリカがイスラエルを支持するから、ロシアはイスラエルの敵のシリアを支持するっていう冷戦以来の不毛な対立ゆえに、国連の安全保障理事会の決議が得られないのは問題だけど、決議なしのアメリカや有志連合による軍事介入は違法だからね。その意味でも、やっぱりイスラエルとパレスチナの問題を解決することが中東問題の解決の基本でしょう。



田中康夫

たなか・やすお●1956年東京都生まれ。
一橋大学法学部卒業。大学在学中に『なんとなく、クリスタル』で文藝賞受賞。
長野県知事、参議院議員、衆議院議員を歴任。

汚染水は止まらないのに、 どうやって安全を保障する？

田中 「汚染水の影響は港湾内の0.3平方キロメートルの範囲内で完全にブロックされ、状況は完全にコントロールされている。健康問題は今までも現在も将来もまったく問題ない」とプエノスアイレスのIOC(国際オリンピック委員会)総会で安倍晋三首相が「国際公約」したのは、当の日本国民も言葉も失ってしまった。原子力工学科で学んだ大前研一も、「堤防で囲まれた領域の下が柵になっていて外の海と繋がっているのを知らなかったのだから」と驚いていたよ。

浅田 不幸中の幸いで、原子炉格納容器のふたが吹き飛ばされなかったから、チェルノブイリ原発事故のように空中に大量の放射性物質がまき散らされることはなかったものの、汚染水の問題は深刻で、「海のチェルノブイリ」とさえ言えるかもしれない。

逆に、本当に

状況がコントロール下にあるのなら、
東京じゃなく
福島で

オリンピックを
やるべきでしょう。(浅田)

それをできるだけ隠して、2年半も過ぎてきたわけだ。それにしても、安倍は福島に「なんて言えるのか。あんな嘘八百を言ったにもかかわらず、国会で追及されるどころか、マスメディアでオリンピック招致成功を称賛されてるんだから、大政翼賛状態としか言いようがないね。逆に、本当に状況がコントロール下にあるのなら、東京じゃなく福島でオリンピックをやるべきでしょう。」

田中 風評被害というけど、実際に漁民は試験操業もできない状況だから実評被害でしょ、と皆が呟いていたら9月末から県外市場にも流通し出した。いやはや。

汚染された冷却水を貯めるタンクも2日半で1基が満杯になるから敷地がいくらあっても足りないのは自明の理。冷却後に熱くなった温度を下げる熱交換器を設置して、再び冷却用リサイクル利用すべき。そのためには原子炉建屋に近付かねばならない危険が伴うけど、対応可能なロボットも投入すべき。

浅田 たしかに放射線量の高い現場の工事は大変だと思うけど、いまこそ技術者の腕の見せ所でしょう。そもそも事故前からロボットの開発と試作が進んでたにもかかわらず、「安全だから必要ない」と称してせっかく作ったのを廃棄してたんだからね。

田中 以前から我々も提言してきたけど、日本の原子力ムラの面々ではしがらみが多すぎて、対応不可能。アメリカ、ロシア、フランス、イギリスと世界各国に頭を下げて、有能な技術者を集結させて「ドリームチーム」を結成し、汚染水と廃炉の解決に当たってもらうべきでしょう。



山側から流れ込んでくる地下水をフキイ
チの敷地の手で巨大な鉄板で遮断して、
他の河川に流れ込ませる作業も必要だ。

ところが、建屋周辺を地下深くまで東ら
せて汚染水の流出を防ぐ凍土壁とやらを、
これから2年もかけて造ると言ってる。で
も、大規模工事での採用例は皆無。

地下水を短期間止める2年程度の運
用でも水漏れが生じているから、経
産省の対策委員会も「世界に前例の
ないチャレンジングな取り組みで、
多くの技術的課題もある」と報告書
に記しているんだよ。だったら、ア
メリカの核軍事施設で実績のある粘
土壁工法を採用すればよいのに。

浅田 凍土壁は恒常的に冷やさない
といけないんで、長期的にもたせるのは無
理でしょう。結局、京都大学原子炉実験所
の小出裕章の言うように、全体をチェルノ
ブイリの石棺のような形で封じ込めるほか
ないんじゃないか。それにいつまでかかる
かわからないけれど、「事故は収束し、一応
コントロール下にある」ってのは、そこま
でいって初めて言えることだと思うよ。

田中 仮に汚染水問題が解決しても数百年
単位で居住困難だと30キロメートル圏の住
民に宣告すべきと、JOC（日本オリンピ
ック委員会）会長の竹田恆和の息子が環境
学者の恒泰も、我々と同じ意見を述べてい
るでしょ。もちろん、その前に東京電力を
破綻処理して、原発関連施設を全面国有化
する決断も内閣に求められている。

私vs公。 公園って、誰のもの？

田中 今月のソトコトは「公園特集」とい
うことで、久しぶりに上野公園へ足を運ん

風評被害と いうけど、 実際に漁民は 試験操業も できない状況 だから 実評被害でしょ。(田中)

だね。今から38年前に、現役で東京大学を
受験するものの一次試験で見事に落ちて、
不忍池のほとりをとぼとぼ歩いていたら、
ハトの糞を背中に落とされたことを覚えて
いるよ(笑)。まっ、それはともかく、「私」
という字は穀物を表すノ木偏に肘を象った
ムと書く。つまり、自分が丹精込めて作っ
た小麦を盗む奴に「これは私のものだ」と
肘鉄を食らわすというのが「私」。それに
対して、公園の「公」は、肘鉄を人々みん
なで包み込むからそう書く。公園は誰もが
自由に過ごし、利用していい場所であるべ
きなのに、日本では公共事業という単語の
影響で「公」官」と勘違いしちゃってるか
ら公園を管理する「お上」の発想となる。
日比谷公園を脱原発デモの出発点には使わ
せないと言いつ張るような狭い見識がない
んだな。

浅田 大阪の天王寺公園にはホームレスが
たくさんテントを張ってたんで、怖いから
嫌だったという人もいたことは事実だけど、



彼らにテントを張らせないための構造物が
陸橋の上なんかにいっぱいできて、あれ
はちよつと異常だよ。ホームレスだって自
由に過ごせるのが公園なのに。

田中 みんなが心の「サーモスタット」を
お互いに持って、それが切れるほどの迷惑
がかからなければ歌ってもいいし、酒を飲
んでもいい。ところが、その暗黙知を持ち
合わせた人が少なくなってきた、とにかく
法に従ってさえいれればいいというマニユア
ル的な形式知ばかりの四角四面な世の中だ
から困っちゃう。

浅田 広島平和記念公園を設計した丹下健
三は、日本建築を鉄筋コンクリートで表現
するっていうコンセプトで香川県庁舎をつ
くるんだけど、ピロティで建物を持ち上げ
て、1階は道路とつながるオープンな空間
にした。屋上にもやはり市民が自由に利用
できるカフェをつくった。まさしく戦後民
主主義の表現だったんだね。そのうちカフ
エはなくなり、いまじゃ見学ツアーでしか
上がれなくなっちゃったけど。

田中 市役所だと住民票を取りに来たり、
オープンスペース的な雰囲気確保されて

いるけど、県庁には公共事業の入札が陳情
に来る人しかいないでしょ。一般市民にと
っては遠い場所。それを僕も感じてガラ
張りの知事室を設けて、その手前に県民が
談笑が可能な待ち合わせサロンを設けたん
だけだね。

浅田 やはり丹下健三の設計した東京都の
旧都庁舎も、香川に近いコンセプトだった
それが新都庁舎になると、パリのノートル
ダム寺院のお化けみたいなのが聳え立つ形
になっちゃったわけ。他方、新都庁舎コン
ペでは丹下案が選ばれるに決まっていた
こともあって、丹下の弟子の磯崎新は、最
初からあえて「超高層は採用しない」と宣
言し、超高層ビルを横に倒したような構造
で広場を覆うような案を出してみせた。シ
ティホールは市民の集う広場なんで、ホ
ームレスだって入ってきていいんだ、と。道
路をまたぐ形だから法律上無理ではあつた
んだけどね。

田中 でも、その法律も官僚機構が作った
訳でね。現に新宿の都庁舎でも両側の建物
を繋ぐ回廊が道路の上部に設けられている
し、伊丹空港から大阪市内へ向かう阪神高
速池田線の梅田出口は、難航していた土地
取用を突破するウルトラCとして立体道路
制度という新しい法律を設けて、円形のビ
ルの中を通り抜けているでしょ。住民や利
用者の視点に立った真つ当な裁量行政こそ
求められている。

浅田 ある意味で、丹下が忘れちゃった戦
後間もない頃の民主主義精神を、あえて磯
崎が思い出させようとしたとも言えるんじ
やないか。そういう意味では、公園を考え
る場合も、ホームレスが片隅でテント住ま
いできてこそ、肘鉄を収める「公園」と
呼べるんじゃないかと思うね。



浅田 彰

あさだ・あきら●1957年兵庫県生まれ。
京都大学大学院経済学研究科博士課程中退。京都造形芸術大学教授。
83年に出版されたデビュー作『構造と力—記号論を超えて』はベストセラーに。